allcinema

水着の女王（1949）

NEPTUNE'S DAUGHTER

メディア 映画
ジャンル ミュージカル　コメディ
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　93分
初公開日 1952/05/24
公開情報 ＭＧＭ

【解説】

同じスケルトンの共演した「世紀の女王」（44）とあまり区別のつかない（日本公開は同年）、Ｅ・ウィリアムス主演の水中レヴュー映画。あちらは水泳教師のウィリアムスが作曲家のスケルトンと恋するお話。こちらのエスター嬢は水着会社の若き女社長で、恋のお相手は初め、やはり彼女との共演の多いモンタルバンの水球チームのキャプテンだったのが、いつの間にやらスケルトンのチーム専属マッサージ師になっているという、彼のワンパターンのあまりに笑えぬ笑芸の詰まった一篇。水着のファッション・ショウの場面は派手だが、肝心のレヴューには冴えがない。主題歌のフランク・レッサー作曲の『ベイビー、外は寒いよ』はアカデミー賞を取り、このシーンの演出（エスターとリカルド、レッドとＢ・ギャレットが違う場所でかけあいで唄う）には工夫があった。

【クレジット】

監督	エドワード・バゼル	Edward Buzzell	
製作	ジャック・カミングス	Jack Cummings	
脚本	ドロシー・キングスレイ	Dorothy Kingsley	
撮影	チャールズ・ロッシャー	Charles Rosher	
作詞	フランク・ローサー	Frank Loesser	
作曲	フランク・ローサー	Frank Loesser	
音楽	ジョージ・ストール	George Stoll	
出演	エスター・ウィリアムズ	Esther Williams	イヴ・バレット
	レッド・スケルトン	Red Skelton	ジャック・スプラット
	リカルド・モンタルバン	Ricardo Montalban	ホセ・オルーク
	キーナン・ウィン	Keenan Wynn	ジョー・バケット
	ベティ・ギャレット	Betty Garrett	ベティ・バレット
	テッド・デ・コルシア	Ted De Corsia	ルーク
	ザヴィエル・クーガ	Xavier Cugat	ザヴィエル・クーガ
	マイク・マズルキ	Mike Mazurki	
	メル・ブランク	Mel Blanc	
	フランク・ミッチェル		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.